

平成 30 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 エ ボ ラ ブ ル ア ジ ア  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 吉 村 英 毅  
(コード番号：6191 東証第一部)  
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 柴 田 裕 亮  
(TEL. 03-3431-6191)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 30 年 8 月 9 日に開示した平成 30 年 9 月期（平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）

(単位：百万円、%)

	売 上 収 益	営 業 利 益	親会社の所有者に 帰 属 す る 当 期 利 益	基 本 的 1 株 当 たり 当 期 利 益
前回修正予想 (A)	11,000	1,500	881	52 円 09 銭
今回修正予想 (B)	12,447	1,210	915	52 円 59 銭
増 減 額 (B - A)	1,447	△290	34	—
増 減 率 ( % )	13.1	△19.3	3.8	—
(参考) 前期連結実績 (平成 29 年 9 月期)	5,534	730	420	25 円 06 銭

(注)当社は平成 30 年 9 月期通期決算発表から、国際会計基準 (IFRS) を任意適用することといたしました。このため、平成 30 年 9 月期の連結業績予想は IFRS に基づき作成しており、前期 (平成 29 年 9 月期) 連結実績は、日本基準に基づく売上高、営業利益、親会社株主に帰属する当期純利益、1 株当たり連結当期純利益を記載しています。

#### 2. 修正の理由

当社は平成 30 年 8 月 9 日に、①オンライン旅行事業における総合旅行プラットフォーム「エアトリ」の販売が好調であること、②平成 30 年 5 月 31 日付で子会社化した旧 DeNA トラベル (現・株式会社エアトリ) の株式取得による影響を加味し、通期連結業績の売上収益を上方修正 (7,050 百万円から 11,000 百万円) いたしました。

その後、①旅行事業の繁忙期である 8 月、9 月において、マーケティング施策やサイト改善の成果等により、「エアトリ」の販売が想定以上に好調に推移し、②海外航空券・海外旅行における国内最大手 OTA である子会社の株式会社エアトリや外国人向けの Wifi レンタルを行う子会社の旧株式会社 Destination Japan (現・株式会社インバウンドプラットフォーム) において、買収後の PMI (※) の成果により、想定以上に収益が伸びいたしました。

以上の状況を踏まえ、今回、通期の連結業績予想の上方修正をいたします。具体的には、連結売上収益は前回予想の 11,000 百万円から 12,447 百万円に 13.1%増加する見込みです。

なお、営業利益については、マーケティングコストの積極投下や新規事業への投資等により当初業績予想に対して 19.3%減少した 1,210 百万円となる見込みですが、親会社等の所有者に帰属する当期利益については、当初予算を 3.8%上回る 915 百万円となる見込みです。

(※) PMI : Post Merger Integration (ポスト・マージャー・インテグレーション) の略で、M&A (企業の合併・買収) 後の統合プロセスのことです。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものです。実際の業績は今後のさまざまな要因によって、予想数値とは異なる場合があります。

以 上